

TAKATO

高遠今昔物語展

2016.7.30-9.11

休館日：毎週火曜日、8月12日(金)
開館時間：9時-17時(最終入館は16時30分まで)
入館料：一般500円、小・中学生150円

Fumiaki Akahane
Yashima Ide
Tsukasa Oe
Yu Oe
Chinatsu Shimodaira
Yasumi Takekawa
TETSUJIN Tetsuto Takahashi
Dan Tomimatsu
fukudapero
Hisano Maruoka
Maiko Moshimura
Sarah Yoshioka

KONJAKU

STORY

信州高遠美術館

TAKATO KONJAKU STORY

アートで甦る高遠の過去そして未来

地元のひとでも忘れかけている高遠の昔話＝土地の記憶がアートになって甦ります。現代を生きる多様な若手作家達のリアリティが、過去の記憶と交差するとき、懐かしいのにまだ誰もみたことのない高遠の姿が立ち上がります。それは未来の高遠かもしれません。

出展作家 (五十音順)



赤羽史克

1984年長野県生まれ。画家。作品集「OK PAINTING」(沖繩 One's Room gallery & studio 出版) 発売中。
www.fumiakiakahane.com



下平千夏

1983年長野県生まれ。輪ゴムや鈴、水糸などの既成の事物が持つ固定的な意味を抽象化し、醇化した存在に変異させる空間作品を発表している。主な作品に犬島プロジェクトC邸('16/瀬戸内国際芸術祭)、舞台美術「カナリア」('15/NEON HALL)等。



ふくだべろ

1982年、心はフィジー生まれ。詩人。芸術家。東大卒業。和歌研究。職業放浪。世界放浪。マンチェスター国際映画祭受賞。



井出八州

1982年長野県生まれ。多摩美術大学環境デザイン学科卒業。主な作品に snow plate (DESIGN TIDE TOKYO 2011 出展)、KONJIKI (MILANO SALONE 2016 出展)、ライフスタイルブランド「シシ七十二候」のアートディレクション等。



竹川也清

1982年長野県生まれ。シンガーソングライター。2006年から弾き語りのライブをはじめる。長野市を拠点に県内外のライブハウスやカフェ、ギャラリーで演奏活動をしている。2013年ソロアルバム「Kitchen Singer」を発表。



丸岡永乃

1975年大分県生まれ。多摩美術大学絵画学科版画専攻卒業。執筆と絵画制作を中心に活動中。著書に詩集『子鹿の休息』(Windchime Books)、絵本『アンヘリカの選択』(春風社)、詩画集『君にシロツメサの冠を』(春風社)。



大江 司

1986年兵庫県生まれ。日本の大学で工芸を学び、ロンドンの大学で現代アートを専攻。人との関わりにおけるオブジェクトの役割を調査し、その関係性を再構築した作品を作っている。彫刻を主体に、写真や光、音などを使った作品も制作している。



TETSUJIN 高橋 哲人

1978年愛媛県生まれ。オーディオビジュアルアーティスト・映像作家。音楽としての映像表現を探究する。コンサートやアニメーション、プロジェクトマッピングの映像・音楽を手がける。
www.tetsuto.jp



モシ村マイコ

1983年長野県生まれ。毒と笑いのあるほのぼのした絵をかいている。2014年山野辺彩×TETSUJIN高橋哲人×モシ村マイコ Hello! You are Dish Jockey 発表。2015年同作品 ASIA Digital Art Award 優秀賞受賞。



大江 優

1985年神奈川県生まれ。ロンドン芸術大学チェルシー校 BA Fine Art を卒業後、現在は東京で制作。幼少期をアメリカや日本各地で漫画を描きながら転々と過ごし、現在はテクノロジー、自然、人の意思に漂うエネルギーについて探求している。



富松 暖

1982年東京都生まれ。多摩美術大学デザイン科卒業後、渡英。2009年ドムスカアカデミーデザイン学科修了。同年、プロダクトデザイン事務所 DAN TOMIMATSU を設立し国内外でプロダクトを発表。



吉岡紗良

1990年東京都生まれ。俳優。早稲田大学文学部演劇映像コース卒業。2014年より劇団「Q」に所属し、数々の舞台に出演する他、映画「SHARING」(篠崎誠監督)、住友生命TVCM、全労済ラジオCMなどにも出演。

イベント・ワークショップ ※料金には入場料を含みます ※予約者優先、定員に空きがある場合当日参加可。

7月30日(土) 13:00-13:50

丸岡永乃 朗読会と 想い想いに交わす往復書簡

作家が著書を朗読したり、今回の展示作品にまつわるエピソードなどを話し、言葉を通し同じ時間を共有した後、往復書簡による作家との静かな対話を楽しんでいただけます。
作家：丸岡永乃 / 定員：20名 / 料金：700円 (その日朗読した本のプレゼント付き) / 持ち物：なし

7月31日(日) 11:00-12:00

私のものじゃない私のコトバ

日常に転がっている〈コトバ〉＝言葉、風景、匂い、音、手触り、感覚etcを奪ったり、入れかえたり、孤立させたりして、詩にします。
講師：ふくだべろ / 定員：10名 / 料金：500円 / 持ち物：なし。
可能な方は身のまわりのありふれた〈コトバ〉を持って来てください。(例：読まずに捨てられるチラシ、気にしたこともない日常の写真、いつもの朝を録音したもの、使わなくなった子供椅子など)

8月20日(土) 14:00-14:50

自分でかいたアニメーションに音をつけて 演奏してみよう

音にあわせて3コマほどのアニメーションをかいてもらい、それを作家が楽器で演奏できるようにします。
講師：TETSUJIN高橋哲人+モシ村マイコ / 定員：8組 (1人1組でも、親子や友達など数人で1組でもOK) / 料金：1人500円 / 持ち物：なし

8月27日(土) 14:00-15:30

高遠の石で自分だけのペンをつくろう

高遠でとれる蠟石というやわらかい石をやすりなどで削って石筆をつくります。
講師：大江司 / 定員：30名 / 料金：1500円 / 持ち物：なし

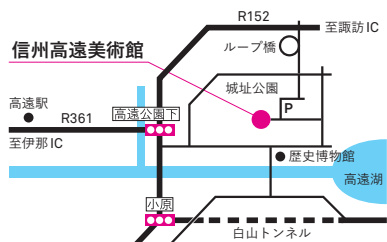
8月27日(土) 18:00開場 18:30開演

吉岡紗良 パフォーマンス「お膳岩の祈り」 竹川也清 ライブ「atmosphere」

高遠の民話や、昔話などをもとにしたパフォーマンスと音楽ライブをお楽しみください。
料金：2800円 (1ドリンク付き)

イベント・ワークショップのご予約方法
電話：0265-94-3666
メール：【件名】各イベント名、
【本文】お名前、電話番号、人数
を記載の上 t-bjk@inacity.jp まで

主催：伊那市、伊那市教育委員会、信州高遠美術館
後援：長野県、信濃毎日新聞社、中日新聞社、読売新聞長野支局、朝日新聞長野支局、毎日新聞長野支局、日本経済新聞社長野支局、産経新聞社長野支局、時事通信社長野支局、共同通信社長野支局、信州・市民新聞グループ(7紙)、アド・コマース、アド・プランニング、(公財)信毎文化事業財団、(公財)八十二文化財団、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、FM長野、長野日報社、伊那ケーブルテレビジョン、伊那市有線放送農業協同組合、伊那美術協会、信州美術会伊那支部、伊那市民美術会、伊那市観光協会
企画：高遠 KONJAKU STORY 展実行委員会



〈アクセス〉車：中央自動車道 伊那ICより30分
電車：JR飯田線 伊那駅より高遠線JRバス乗車25分、「高遠駅」より徒歩25分

信州高遠美術館
〒396-0213 長野県伊那市高遠町東高遠 400
TEL 0265-94-3666 FAX 0265-94-3936
http://www.inacity.jp E-mail. t-bjk@inacity.jp

割引券 一般 500円 → 400円 / 小・中学生 150円 → 100円
1枚につきお一人様割引致します。 会期中入館者にドリンクサービス

割引券 一般 500円 → 400円 / 小・中学生 150円 → 100円
1枚につきお一人様割引致します。 会期中入館者にドリンクサービス